

大分教育事務所訪問②-62 (計135)

大分市立碩田学園に学ぶ2

学校経営から学ぶ

本校は9年間を見通した教育目標のもと、以下の重点目標を定め、前期・中期・後期の各期ごとの発達の段階に応じた教育を行っています。

- 1 子どものための学校の推進 (学校が楽しいという子どもの評価を向上させる)
 - ①感染症対策 ②行事の見直し ③子どもに寄り添う：個人面談や声掛け
- 2 確かな学力の向上 (低学力の子どもの学力向上を図る)
 - ①授業改善：9年間を見通した系統的な指導、わかりやすい授業 ②個別指導：朝や放課後指導
- 3 学校・家庭・地域の円滑な連携 (情報発信を進め、学校地域家庭の円滑な連携を図る)
 - ①保護者や地域住民との協働 ②学校からの情報発信：HP や PTA メール

これらの目標については、教務主任による月ごとの行事の振り返りを行うとともに、研究主任による学期ごとのステップアップ分析等を通じて、全職員で授業改善の検証・改善ができています。

今後は、協議の際に確認した「コミュニケーション能力」のように、学校をあげて育成を目指す(教科横断的な)資質・能力を、より明確にされてみてはいかがでしょうか。このような上位目標を決めることで、行事などを企画する際に、目的の共通理解が行われやすくなり、実際の方法や手段は担当者に任せることができま



NO.596 2021年12月 大分市立碩田学園

創り上げる

授業はみんなで創るから、一人一人の意見を大切に。だから、うなずいたり拍手をして、教室に安心な空気をつくる。

※参考資料「小学校学習指導要領解説 総則編 pp47-53 2教科等横断的な視点に立った資質・能力 ア 言語活動

授業から学ぶ

参観した授業では、本校の重点目標でもある子どもの寄り添う教師の姿をみることができました。

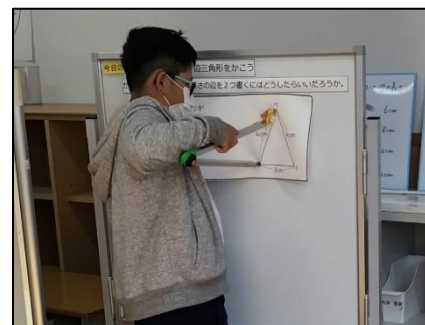
今後は指導案を作成する際、「振り返り」を教師が願う具体的なゴールの姿を「生徒を主語」にして表記してみ



NO.595 2021年12月 大分市立碩田学園

いっしょに

友達の意見を聴いて「同じだ」「そんな考えがあるんだ」と自分の考えと比べてみる。そして、一緒に考える。



NO.594 2021年12月 大分市立碩田学園

すすんで

体験したことは忘れにくい。だから、すすんでやってみる。

協議したりすることで授業改善がより推進されると思いました。